

News Release

2020年11月11日

NEDO および昭和電線ケーブルシステムが開発した低コスト超電導ケーブルシステム、BASFの戸塚工場にて敷設完了、実証試験を開始

総合化学会社 BASF(本社:ドイツ ルートヴィッヒスハーフェン)の日本法人 BASF ジャパン株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:石田博基)は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)および、昭和電線ケーブルシステム株式会社(本社:神奈川県川崎市)が推進する、低コスト超電導ケーブルシステムの実証試験に参画し、戸塚工場(神奈川県横浜市戸塚区)の敷地の一部を活用しています。この度、世界初の民間プラント工場内での実用化に向け、全長約 200m の低コスト超電導ケーブルシステムを戸塚工場内 6.6kV の既設 CV ケーブルに置き換えて敷設し、2020年11月8日から実証試験を開始しました。

本実証試験は、ケーブルの送電ロスを削減できるだけでなく、プラント内の既存の冷熱の利用により超電導ケーブルの冷却に必要なエネルギーを大幅に削減することができるため、高い省エネ効果が期待されており、BASF が掲げる企業目標、“We create chemistry for a sustainable future”(私たちは持続可能な将来のために、化学でいい関係をつくります)に合致するものです。BASF ジャパンは、引き続き、NEDO、昭和電線ケーブルシステム(株)とともに、本実証を通じて、プラントインフラの更新やエネルギーの高効率化、新エネルギーの電力損失削減に対する超電導ケーブルの省エネ性・有用性を検証し、早期の実用化につなげていきます。

お問い合わせ:
BASF ジャパン株式会社
コミュニケーションズ部
藤本 朋子
TEL: 03-5290-2510
FAX: 03-5290-3333
tomoko.fujimoto@basf.com

コミュニケーションズ部
馬込 綾子
TEL: 03-5290-2511
FAX: 03-5290-3333
ayako.magome@basf.com

BASF ジャパン株式会社
住所: 〒103-0022
東京都中央区日本橋室町 3-4-4
OVOL 日本橋ビル 3 階
TEL: 03-5290-3000
FAX: 03-5290-3333
<https://www.basf.com/jp>

昭和電線ケーブルシステムが、NEDO の「戦略的省エネルギー技術革新プログラム」として開発した三相同軸型の超電導ケーブルシステムの詳細については、以下をご参照ください。

NEDOホームページ ニュースリリース:

https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_101377.html

※BASF 戸塚工場内の超電導ケーブルの敷設状況は、NEDO 公式 YouTube「NEDO Channel」にてご紹介しております。ぜひご覧ください。

https://youtu.be/YM_SDQLvj1c

■日本の BASF について

BASF は 1888 年より日本市場のパートナーとして事業活動を行っています。国内にも生産および研究開発拠点を構え、自動車、建設、医薬品・医療機器、電機・電子、包装材、パーソナルケア・ホームケア、農業・食品など、ほぼすべての産業に製品とソリューションを提供し、国内およびグローバル市場で活躍する日本のお客様の成功に貢献しています。2019 年の日本での売上高は約 18 億ユーロ(約 2,194 億円)、年末の従業員数は 1,102 人です。日本の BASF に関する詳しい情報は www.basf.com/jp をご覧ください。

■BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は、ドイツ ルートヴィッヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、環境保護と社会的責任の追及、経済的な成功の 3 つを同時に果たしています。また、全世界で 117,000 人以上の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献できるよう努めています。ポートフォリオは、6 つの事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、サーフェステクノロジー、ニュートリション&ケア、アグロソリューション)から成ります。2019 年の BASF の売上高は 590 億ユーロでした。BASF 株式はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASF の詳しい情報は、<http://www.basf.com> をご覧ください。